

平成 29 年度

事業報告書及び決算報告書

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

公益財団法人千歳青少年教育財団

目 次

平成 29 年度事業報告書	1
I 公益目的事業	2
◇ 教育事業	2
1 学習講座開設事業	2
2 社会教育関連事業	4
3 教育機関支援事業	4
◇ 水族館管理運営事業	5
1 「サケのふるさと千歳水族館」管理運営事業	5
2 年間パスポート個人会員及び法人会員	12
◇ 情報提供活動	13
II 役員に関する事項	14
III 職員に関する事項	15
IV 理事会・評議員会の開催状況	16
1 理事会	16
2 評議員会	17
平成 29 年度決算報告書	19
I 貸借対照表	21
II 正味財産増減計算書	22
III 財務諸表に対する注記	26
IV 財産目録	31
V 収支計算書	34
VI 収支計算書に対する注記	49
平成 29 年度監査報告書	
参考資料	

平成 29 年度 事業 報告 書

平成 29 年度の公益財団法人千歳青少年教育財団は、千歳市及び北海道における社会教育の振興に寄与することを目的に、青少年の健全育成を図るため必要な事業を行う教育事業と、水族館施設の管理運営に関する事業を行う水族館管理運営事業から成る公益目的事業を計画に基づき実施しました。

以下、各事業の概要について報告します。

『教育事業』については、学習講座開設事業として、千歳水族館に宿泊しながら、夜の水槽観察や早朝の千歳川サケ遡上観察などを行う「サーモン・ツアー ～早起きはサーモンの徳～」や、サケの生態や水生生物などに関する講座及び外部講師による実験教室などを行う「サケふるセミナー」などの千歳水族館学習事業を実施しました。

ジュニア・リーダー及びシニア・リーダー活動事業では、子ども会活動の中心的な役割を果たすジュニア・リーダーやシニア・リーダーを育成するための研修のほか、学習事業や町内会事業への支援活動などを行いました。

また、集団生活を通じて子どもたちが団体生活の規律や自立を身に付けることを目的とした自然教室や冬休み体験教室を国立日高青少年自然の家において多くの参加者により実施しました。

社会教育関連事業では、千歳市子ども会育成連合会との共催事業として、緑の村キャンプ大会やちとせっ子雪あそびなどを実施し、多くの子どもたちの参加がありました。

教育機関支援事業では、総合的な学習などに対応したサケ稚魚放流体験など地域の特性を生かした多様な学習活動への協力や、学芸員講師を派遣するとともに、職業体験では市内中学校から生徒の受け入れを実施しました。

次に、『水族館管理運営事業』については、テレビ・ラジオなどによる広報・PRや国内外への営業活動などにより入館者拡大に努めたところですが、ゴールデンウィークの好天により動物園などの屋外施設に人気集中したこと、秋の最大のイベントであるインディアン水車まつりが台風の影響により日程が短縮されたことなどにより、年度後半は健闘したものの、総入館者数は前年度の 259,666 人を若干下回る 254,851 人となりました。

常設展示では、サケ科魚類を中心とした水槽展示や千歳川護岸利用の水中観察ゾーン、タッチプールなどの体験コーナーなど、企画展示では特別展「へんてこなマズ展」や夏季企画展「南の島の生き物たち」のほか、多くの展示を実施しました。また、季節展示として回帰した親魚の展示やグラスツリーによる発眼卵の展示を実施しました。

体験学習及びイベントでは、バックヤードツアーやサケ稚魚放流体験のほか、季節にちなんだイベントを多数の参加者により実施しました。

入館者の拡大推進への新たな取組として、水中観察ゾーンにいたるスロープ床面へのフロアマッピングの設置や近年増加している海外からの小団体旅行に対応するための多言語システムを導入しました。

次に、年間パスポート会員については、目標を大きく上回る個人、法人の加入があり、また、前年に引き続き市内小中学生全員に年間パスポートを無料で配布しました。

最後に、平成 29 年度の収支決算においては、公益目的事業会計及び法人会計を合わせた事業活動収支の部については、収入が 234,230,886 円に対して、支出が 169,288,909 円、投資活動収支の部については、投資活動収入 7,890,145 円に対して、投資活動支出が 19,310,929 円、財務活動収支の部については、財務活動収入 0 円に対して、財務活動支出が 53,856,248 円となり、合算すると収入総額は 242,121,031 円、支出総額は、242,456,086 円となります。これにより、差引きマイナス 335,055 円が当期収支差額となり、前期繰越収支差額 514,111 円を加えた 179,056 円が次期繰越収支差額となりました。

以下、事業内容及び収支決算の詳細は別紙のとおりです。

事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

I 公益目的事業

◇ 教育事業

定款第4条の(1)及び(2)に掲げる事業を、次のとおり行なった。

1 学習講座開設事業

(1) サケのふるさと千歳水族館学習事業

ア アクアリウムナイトツアー

8月3日(木)～4日(金)の1泊2日、抽選によって選ばれた小学4年生～中学2年生26名とシニアリーダー13名が参加し、水族館のバックヤード探検や夜の水族館探検、飼育係体験、千歳川自然観察会などを通して、水族館の魚や川の生物、自然環境などについて学習した。

イ サーモン・ツアー ～早起きはサーモンの徳～

10月7日(土)～8日(日)の1泊2日、小学校4年生～6年生22名とシニアリーダー9名が参加し、偏光メガネ作り、サケ調理教室(石狩鍋、サケの揚げ物など)、夜の水槽観察、早朝サケの遡上見学、飼育係体験など、様々な角度からサケについて学習した。

ウ サケふるセミナー

サケの生態や水生生物などに関する体験プログラム、工作プログラムや千歳科学技術大学など外部講師による実験教室を合計8回実施し、延べ209名が参加した。

実施内容は次のとおり。

5月21日(日)	ミニ水族館作り「エゾサンショウウオを飼ってみよう」	15名
9月24日(日)	サケの採卵体験	31名
10月9日(月・祝)	サケの採卵体験	28名
10月28日(土)	サケの採卵体験	22名
11月12日(日)	サケの採卵体験	32名
11月23日(木・祝)	サケの採卵体験	29名
12月10日(日)	サケの採卵体験	23名
12月24日(日)	オリジナルスノードーム作り	29名

(2) ジュニア・リーダー活動事業

ジュニア・リーダー講習会

子どもたちによる子ども会活動の活性化を目指し、活動の中心的な役割を果たすリーダーを育成するため、前期講習会を4月30日(日)、5月27日(土)の2回、北ガス文化ホールで実施し、31名とシニアリーダー14名が参加した。また、後期講習会を12月9日(土)～10日(日)と2月17日(土)～18日(日)の2回、恵庭市青少年研修センターにおいて、初級、中級、上級合わせて35名とシニアリーダー延べ12名が参加して、創作活動やレクリエーションの実践研究などを実施した。

(3) シニア・リーダー活動事業

ア 石狩管内地域子ども会シニア・リーダー研修会

9月30日(土)石狩管内各市町で活動しているシニア・リーダーが江別市に集まり、江別市都市と農村の交流センター「えみくる」において、合唱練習や江別産の野菜を使った調理体験、ドッチビーでの交流など様々な体験研修を実施した。千歳市からは3名が参加し、子ども会活動を推進支援するリーダーとしての資質向上を図ることができた。

イ シニア・リーダー研修会

3月17日(土)～18日(日)の2日間、日高青少年自然の家において、シニア・リーダー「つばさ」の会員が、参加・実施する各種行事や事業について、その企画立案、運営方法などを学び、他団体も含めた様々な事業への支援活動を担える力を養成するための研修会を開催した。会員17名が参加して、救命講習、創作ダンスやレクリエーションの実践などを研修した。

ウ シニア・リーダー交流会

8月9日(水)～8月10日(木)に恵庭市青少年研修センターにおいて開催され、石狩管内の青少年活動リーダーが集まり、千歳市からはシニア・リーダー「つばさ」の1名が参加し、他地域のリーダーと交流を深めた。また、3月25日(日)～3月27日(火)にはネイパル深川において、道内7市町のシニア・リーダーが集まり、レクリエーション技術や活動内容などの交流を行い、千歳市からは12名が参加し、他市町との連携強化を図るとともにリーダーとしての資質向上を図った。

エ 千歳水族館学習事業・社会教育関連事業・町内会事業への支援活動

シニア・リーダー活動で養った経験・資質を生かし、千歳水族館学習事業・社会教育関連事業・町内会事業など青少年育成に関わる様々な支援活動を行った。千歳水族館・社会教育関連事業の16事業に延べ169名、10町内会の15事業に延べ58名が参加、支援した。

(4) 自然教室

集団生活を通じて団体生活の規律を身に付けることを目的に、8月7日(月)～9日(水)の2泊3日、国立日高青少年自然の家にて実施した。小学4年生～中学3年生の41名とシニア・リーダー6名が参加して、水鉄砲サバイバルや沙流川ラフティングのほか、様々な創作活動、レクリエーションなどを行った。

(5) 冬休み体験教室

集団宿泊生活を通じて子どもたちの自立と精神的成長を促すことを目的に、1月8日(月・祝)～10日(水)の3日間、国立日高青少年自然の家にて実施した。小学4年生～中学2年生の31名とシニア・リーダー9名が参加した。スキー教室、スノーラフティングなど冬ならではの体験学習のほか、化石レプリカ作り体験や日高山脈博物館見学などを行った。

(6) 体験学習

千歳市特産の農産物やサケに対する関心、知識を深めることを目的に、次のとおり2回実施した。

① 千歳の味覚を味わおう ハスカップ摘み&ジャム作り

7月1日(土)に小学4年生～6年生9名とシニア・リーダー3名が参加して、市内の農園でハスカップを収穫してジャム作りの体験学習を実施した。

② サケ館のさけ缶教室

3月10日(土)に、小学1年生～4年生の4名と保護者3名、シニア・リーダー5名が参加し、千歳川に遡上したサケの皮とさけ缶の空き缶を使った太鼓作りの後、さけ缶を調理して試食した。

2 社会教育関連事業

(1) 緑の村キャンプ大会（千歳市子ども会育成連合会共催事業）

仲間との宿泊生活、野外活動や自然の探求を通して、協力し助け合い励まし合う仲間づくり、自然を愛する豊かな心の育成、他の地域の子ども会との交流を目的として、青葉公園ピクニック広場において実施した。

第1回	7月22日(土)～23日(日)	町内会主催	参加者	148名
第2回	7月28日(金)～30日(日)	千子連主催	参加者	52名

(2) 千歳の子どもクリスマスの集い（千歳市子ども会育成連合会共催事業）

12月3日(日)北陽小学校にて実施し、市内の小学1年生～中学1年生103名が参加し、シニア・リーダーが中心となり、オリジナル楽器作りやクリスマスにちなんだレクリエーション、キャンドルサービスなどを行い、相互の親睦を深めた。

(3) 第23回ちとせっ子雪あそび（千歳市子ども会育成連合会共催事業）

2月4日(日)市内の小学1年生～5年生39名が参加し、サーモンパークにおいて雪上レクリエーションを実施し、冬期間の子もたちの健康増進と交流を図った。

3 教育機関支援事業

(1) 総合的な学習などへの協力

来館した千歳市内の幼稚園及び小・中学校等の学習活動に対応し、「サケ稚魚放流体験」、「採卵と人工授精体験」、「アイヌ文化学習」、「水生生物観察会」などのテーマで21回、延べ1,499名の園児・生徒等に講習会・体験教室等を実施した。また、学芸員が直接学校へ出向いて講義する講師派遣は、千歳川の生き物やサケのふ化観察学習などのテーマで17回、延べ1,681名に実施した。

さらに、市外の小・中・専門学校、大学等の延べ85校、5,027名を受け入れ、研修を実施した。

(2) 職業体験への協力

博物館学芸員実習・インターンシップ及び小・中学校の職業体験の受入れを実施し、学芸員資格取得のための博物館実習で1大学1名、インターンシップで2大学2名を受入れ、職業体験では、千歳市内と札幌市内の6中学校から計14名の生徒を受入れた。

(3) 「サケ稚魚による子供たちの交流事業」への協力

千歳中央ライオンズクラブが主催する、岡山市内小学校と千歳市内小学校とのサケを仲立ちとした相互交流事業に協力した。（提供：サケ卵1,100粒）

1月10日(水)：	岡山市出発へ向けてサケ使節団結団式
3月20日(火)：	岡山市の小学生を迎え千歳川へサケ稚魚放流

(4) 各種生涯学習関連事業への協力

11月19日(日)に北ガス文化ホールにて開催された「青少年のための科学の祭典 千歳大会2017」に、千歳サケのふるさと村教授会による「サケ皮クラフト作り」とともに「人エイクラ作り」を出展した。

◇ 水族館管理運営事業

定款第4条の(3)に掲げる事業を、次のとおり行った。

1 「サケのふるさと千歳水族館」管理運営事業

(1) 常設展示

ア 水槽展示

サケ科魚類を中心に、淡水・汽水域に生息する水生生物約80種を水量266トンの大水槽をはじめ大小約40基の水槽で展示。国内だけでなく海外の淡水魚類や甲殻類、カメやサンショウウオなどは虫両生類、鳥類のカイツブリや水生植物など、河川生態系を構成する生物種を幅広く展示し、生物の多様性や水生生物への興味関心を深めた。

イ 体験コーナー

ウグイ属やチョウザメ類を中心とした全面アクリルのタッチプールや、ドクターフィッシュ(ガラ・ルファ)の水槽、アメリカザリガニの釣堀のほか、インディアン水車の模型を設置したドーナツ型の流水水槽などにより、来館者が水辺の生き物をより身近に感じることができる場を設けた。

ウ 大型スクリーン解説映像

千歳川を中心に撮影したサケの生活史や人工ふ化放流事業などについて、およそ100インチの映像で解説。映像は2ヵ所で上映し、日本語だけでなく英語の音声解説と繁体字、簡体字の字幕により、海外の来館者にも対応した。

エ 水中観察ゾーン

千歳川の護岸を利用した水中観察施設において、サケの生態や水中観察室における観察記録などに関する解説コーナーを設置し、DVDやコンピュータを用いた映像機器なども利用し、千歳川の生物やその営み、環境の変化などについて紹介し、より深い理解を図った。

オ なるほど!?サーモンルーム(展示・学習ゾーン)

千歳とサケと人との関わりを食文化を中心に解説。サケ漁の歴史や資源増加を図るための人工孵化放流事業、アイヌ文化におけるサケ料理、各地域の伝統的なサケ料理法などのほか、様々なサケ料理のレシピも紹介した。

カ 学習室

液晶プロジェクターや50インチプラズマディスプレイなどの映像機器を設置し、稚魚放流体験の解説、採卵実習など各種体験教室の場として、また幼稚園や学校など団体の見学时における講話や雨天時の昼食場所などのほか、各団体における会議の利用など、幅広い活用を図った。

(2) 企画展示

ア 企画展示

- ① 麻蓮切り絵展「たからばこ」 3月1日(水)～4月21日(金)
アマチュア切り絵作家・麻蓮氏のご協力を得て、切り絵作品16点を展示した。
- ② GW特別展「へんてこなマズ展」 4月22日(土)～5月7日(日)
木の葉に似たナマズやシマウマのような模様のナマズなど、ちょっと変わった海外のナマズの仲間を15種類展示した。
- ③ 北海道千歳「春の花展」 4月29日(土・祝)～5月31日(水)
水族館のスタッフが千歳市内で撮影した、春の野に咲く色彩豊かな花々の写真20点を展示した。
- ④ 角張隆正写真展「翼を広げ・・・」 6月10日(土)～7月9日(日)
市内在住の写真家・角張隆正氏が、千歳市内を中心に道内各地で撮影した、躍動感あふれる野鳥の飛翔を捉えた写真20点を展示した。
- ⑤ 夏季企画展「南ぬ島の生き物たち」 7月15日(土)～8月27日(日)
沖縄の島々(南ぬ島)に生息する珍しい魚類や昆虫など、当館初展示となる種類も含め約40種類を、石垣島在住の長嶋祐成氏の美しい絵画作品15点とともに紹介した。また、7月15日(土)には、長嶋祐成氏による”出会いと、かれらから学ぶ「共生」”をテーマに講演会を開催した。
- ⑥ 映像展示「千歳科学技術大学ライトアート工房」 9月16日(土)～11月1日(水)
ライトアート工房が制作した、遡上をモチーフにしたコンピュータグラフィックによる映像をエントランスホール壁面にプロジェクターにより上映した。
- ⑦ 写真展「アラスカのサケたち 1 s t R U N (カラフトマス編)」 9月2日(土)～10月15日(日)
安井健太郎氏がアラスカで撮影したカラフトマス”海と森をつなぐ旅”というタイトルで写真18点を展示した。また、9月24日(日)には、安井健太郎氏によるトークイベントも行った。
- ⑧ 写真展「アラスカのサケたち 2 s t R U N (ベニザケ編)」 10月21日(土)～11月26日(日)
安井健太郎氏がアラスカで撮影したベニザケを中心に“碧き川を染めし紅”というタイトルで写真18点を展示した。
- ⑨ 写真展「サーモンパーク周辺冬の生き物たち」 12月1日(金)～2月12日(月・祝)
水族館スタッフが、サーモンパーク周辺や千歳川水中観察室で生き物を中心に撮影した記録写真を15点展示した。

- ⑩ 絵画展「ボールペン画の世界&ボールペンにより生み出される北海道の野生動物たち」
3月1日(木)～5月31日(木)
武内朋之氏と浩而魅諭氏にご協力を得て、ボールペン画作品を51点展示した。

⑪ 季節ごとの企画水槽設置

季節のイベント等に合わせたテーマで、花見水槽、花火水槽、銀河水槽、ハロウィン水槽、クリスマス水槽、イルミネーション水槽、スイーツ水槽の7種類の企画水槽を設置した。

イ サケの成長過程による季節展示

サケ属の生態に合わせ、秋季には展示の入替えを実施し、産卵のため回帰したサケ属親魚を展示した(サケ：8月26日～12月17日、カラフトマス：8月29日～9月28日、ベニザケ：9月7日～1月11日)。また冬季には、サケの卵の発生過程やふ化の状況、その後の成長過程について、より来館者の関心を高められるよう、発眼卵をシャンパングラスに入れ、グラスツリーによる展示を行った(11月15日～2月12日)。

(3) 各種体験学習及びイベント

ア バックヤードツアー

希望する団体等に、水族館の裏側探検や餌やり体験などを行うバックヤードツアーを実施し、学校や一般団体など36団体1,091名が体験した。

イ サケ皮クラフト工房

サケ皮を使ったしおりの製作を通じ、アイヌ文化の一端に触れる体験学習で、学校や一般団体など8団体196名が体験した。

ウ サケ稚魚放流体験

平成29年4月1日～6月30日及び平成30年3月1日～3月31日の期間中、延べ22,163名の来館者がサケの回遊ルートや生態解説の後、サケ稚魚の放流体験を行った。

エ サーモンフェスティバル

5月5日(金・祝)に開催したサーモンフェスティバルでは、千舞泉美太鼓による太鼓演奏後、1,200名が参加しサケ稚魚の放流を行った。

オ ゴールデンウィークイベント

5月3日(水・祝)～5月7日(日)までの5日間、「サケふる・春の縁日」として、館内では「サケ稚魚すくい(有料)」「スジエビすくい」などの体験コーナーを設置し、5月4日(木・祝)～5日(金・祝)の2日間は入口横テントで「スーパーボール&ヨーヨーすくい(有料)」を実施した。

カ サイエンス・カフェ in ちとせ 「藻のもっといい話」

6月10日(土)に北海道大学総合博物館の阿部剛史氏を講師に、日本人の生活に深く結びついている「藻類」について、身近な商品や食材などを例に挙げながら、エネルギー資源としての可能性などについて解説した。

キ サケふる夏のフォトキャンペーン2017 7月15日(土)～8月27日(日)

夏季企画展に合わせ、オリジナルグッズが当たる千歳水族館公式Instagramを利用したフォトキャンペーンを実施した。期間中に120点の写真応募があり、抽選で3名にグッズをプレゼントした。フォロワー数は252名(+96名)に増加した。

ク その”サーモン”どこからきたの? 海と日本Project

7月23日(日)に回転寿司の北々亭千歳店と連携し、日本財団及び北海道大学の助成を受け、参加者21名にて開催。北海道大学の清水宗敬准教授によるサケの講話や解体実演、寿司握り体験などを通じて、食材としてのサケ資源の現状について認識を深めた。

ケ 館長と行くサケふるバスツアー

9月30日(土)、市内旅行会社との提携で当館学芸員と職員が添乗員として同行し、帯広方面をバスで巡るサケツアーを実施した。札幌や千歳から集まった36名が参加して、千代田堰堤やとろーどにてサケの遡上見学やガイド付きばんえい競馬見学、移動中の車内では館長によるサケトーク&クイズ大会を行い、当館ならではの特別なツアーを実施した。

コ オータムフォトキャンペーン2017 9月16日(土)～10月31日(火)

インディアン水車まつりとサケ遡上の季節に合わせ、夏季同様にInstagramを利用したフォトキャンペーンを実施した。36点の作品投稿があり、抽選で3名にグッズをプレゼントした。フォロワーは59名増加した。

サ ハロウィンイベント

10月28日(土)に館内ゲームやサーモンパークでの仮装パレードを実施した。幼児から小学生まで97名と、同伴の保護者が参加し、仮装して来館する参加者も多く見受けられた。また、支笏湖大水槽の潜水給餌時にダイバーからのプレゼント(飴200個配布)や終日館内クイズラリー(用紙790枚配布)を実施した。

シ 鮭の日イベント

11月11日(土)の「鮭の日」にちなみ、サケの親魚に触ることができる「サケタッチ」、サケ皮を使ったしおり作りや人エイクラ作りを実施し、延べ589名が参加した。

ス クリスマスイベント

12月23日(土・祝)～25日(月)、来館者を対象に館内クイズラリー、サンタダイバーと記念撮影、二枚貝のキャンドル作りなどのクリスマスイベントを実施し、延べ584名が参加した。

セ 新春イベント

1月2日(火)に新春オープンを記念して来館者全員に寿司ポン菓子と小学生以下にオリジナル缶バッジを進呈し、3日(水)に館内学習室でもちつき大会やお汁粉のサービスを行い、324食を提供した。また、6日(土)～8日(月・祝)の3日間は、入館者全員を対象に抽選会を実施し、2,305名が参加した。

ソ ちょこっと体験

冬休みや春休み、土日祝日などに、有料で餌やり体験やバックヤードツアーなど、水族館飼育業務に関する体験を合計19回実施し、延べ362名が参加した。

タ じゃらんnet遊び体験予約

じゃらん限定のネット予約体験で、バックヤードツアーや大水槽エサやりなど、水族館飼育業務の体験を7月～3月まで実施し、延べ265名が参加した。

チ 回転寿司・北々亭千歳店コラボプレゼント

3月25日(土)～5月7日(日)、当館と北々亭千歳店の両施設利用の方に、サケのペーパークラフトプレゼント企画を行い、北々亭千歳店ではオリジナルメニュー「千歳水族館館長三貫」を提供した。

(4) 入館者の拡大推進

◎ 開館期間

年末年始休館（12月29日～1月1日）及び整備休館（2月13日～2月28日）を除く毎日（時間9：00～17：00）ただし、7月1日～9月30日までの間、開館時間を1時間延長した。

また、道新花火大会（住吉ソフトボール場）が開催された7月22日（土）は開館時間を4時間延長した。

◎ 入館者数

平成29年度はリニューアル後3年目となる中で、ゴールデンウィーク期間が好天により動物園などの屋外施設に人気集中したこと、秋の最大のイベントであるインディアン水車まつりが台風の影響により日程が短縮されたことなどにより、年度後半は健闘したものの、総入館者数は前年度の259,666人を若干下回る254,851人となった。

月別入館実績及び前年度対比は下表の通りである。

(人)

区分	有料	無料	年間パスポート会員	計
4月	8,905	3,620	5,693 (※ 1,592)	18,218
5月	17,298	5,097	4,829 (※ 1,005)	27,224
6月	11,338	2,992	3,261 (※ 584)	17,591
7月	16,561	4,970	5,240 (※ 1,039)	26,771
8月	24,935	5,374	6,067 (※ 966)	36,376
9月	22,025	6,680	5,542 (※ 1,005)	34,247
10月	24,263	6,232	5,720 (※ 843)	36,215
11月	11,032	3,205	3,736 (※ 509)	17,973
12月	3,108	1,709	2,039 (※ 240)	6,856
1月	4,330	2,967	3,322 (※ 343)	10,619
2月	1,847	1,275	1,065 (※ 155)	4,187
3月	8,243	4,626	5,705 (※ 806)	18,574
合計	153,885	48,747	52,219 (※ 9,087)	254,851
前年度	159,816	47,884	51,966 (※ 7,799)	259,666
増減	△ 5,931	863	253 (※ 1,288)	△ 4,815
前年対比	96.3%	101.8%	100.5% (※ 116.5%)	98.1%

※年間パスポートの内、市内小中学生の人数

◎ テレビ・ラジオやイベント等を通じた広報・PR活動

CM

放送内容	放送機関	放送期間	本数	合計
水族館の紹介	ラジオ	4月4日～9月26日	143	273
GW	テレビ	4月17日～5月3日	21	
夏季企画展	テレビ	7月13日～7月30日	33	
サケの季節	テレビ	9月20日～10月20日	39	
稚魚放流	ラジオ	3月10日～3月31日	37	

PR

放送機関	番組名	本数	合計
テレビ	どさんこワイド、今日ドキッほか	48	65
ラジオ	トピッカーレポート、さっぽろ村ラジオほか	12	
その他	セガサミーカップゴルフトーナメント ほか	5	

ア ネットワークカメラによるリアル映像発信

ホームページにおいて、水中観察窓及びインディアン水車の様子をインターネットによるライブ映像配信として継続実施した。また、受付横に大型モニターを設置して、水族館の内部を紹介し来館者の入館を促した。

イ フロアマッピングの新設

9月1日(金)～

水中観察ゾーンにいたるスロープ床面に、サケや千歳川に関わる様々な生き物のインタラクティブ（赤外線センサーを用いて人の動きに反応し変化する）映像を投影。千歳川の水中へ潜る期待感を高めるとともに、斬新な空間演出により話題性を高め集客を図った。

ウ 多言語システムの導入

7月25日(火)～

近年増加している海外からの小団体旅行（FIT）に対応するため、新たに光IDシステム“LinkRay”を導入し、来館者が持参のスマートフォンやタブレットにインストールした専用のアプリを用い、展示水槽や生物についての多言語による解説を閲覧可能とした。

エ 修学旅行等の団体誘致

道内及び道外の旅行代理店等への営業活動を実施した。

道内は札幌市内を中心とする19市町の旅行代理店や幼稚園・保育園・福祉施設、道外は29府県、海外は4カ国（シンガポール・マレーシア・タイ・ベトナム）の旅行代理店に直接訪問し営業活動を実施した。

また、全国の高等学校及び道内小中学校約2,800校に体験内容などを紹介したサケのふるさと千歳水族館のPRパンフレットを送付した。

オ 水族館施設の利用拡大（貸館）

水族館の営業時間外にダンスムービーの撮影や婚活パーティーなどによる5件の利用があった。

カ 道の駅機能との連携強化

道の駅スタンプラリー帳持参者に団体割引料金を適用しており、753名の利用者があった。

(5) サケのふるさと村教授会の協力（年度末会員数 29名）

当館では、平成7年3月からボランティア制度を設けており、平成8年2月に発足した「千歳サケのふるさと村教授会」の会員1～2名が、毎日館内の案内や展示解説等の活動を行っている。教授会の活動は単なる案内だけにとどまらず、当館行事への協力をいただいている。

2 年間パスポート個人会員及び法人会員の加入促進

(1) 年間パスポート個人会員及び法人会員募集

更新月の会員には更新案内の葉書を送付したり、会員を対象にしたプレゼント抽選会を実施するなど会員加入促進策を行った結果、個人会員目標 8,700 人に対し 11,503 人であった。また、法人会員についても、目標 80 社に対し 104 社となり、何れも目標を上回る結果となった。

(単位 : 人・社 : 千円)

種 別		平成 2 9 年度		平成 2 8 年度		増 減	
区 分	年 会 費	会 員 数	金 額	会 員 数	金 額	会 員 数	金 額 計
大 人	1,000	10,216	10,216	9,428	9,428	788	788
高 校 生	1,000	44	44	41	41	3	3
小 中 生	500	1,243	621.5	1,214	607	29	14.5
計	—	11,503	10,881.5	10,683	10,076	820	805.5
法 人	10,000	104	1,040	103	1,030	1	10
合 計	—	11,607	11,921.5	10,786	11,106	821	815.5

(2) 市内小中学生年間パスポートの無料配布

市内の全小中学生に年間パスポートを無料で配布し、平成29年3月23日(木)に祝梅小中学校で贈呈式を行った。

◇ 情報提供活動

1 サモン君だより

千歳民報に毎月第4金曜日掲載しているコラム「サモン君だより」を、ホームページに掲載した。

2 ホームページ・SNS

昨年度のホームページの国内アクセス件数は、北海道、東京、神奈川、大阪、愛知を中心に206,937件であった。また、世界66カ国からのアクセスがあり、多い順にアメリカ、台湾、香港、シンガポール、韓国からとなっていた。また、主なSNSの投稿とフォロワー数の状況は、下表のとおりであった。

SNS名	投稿数	フォロワー数 (H30.3.31現在)
Twitter	164	1,800
Facebook	134	631
Instagram	119	406

3 サモンメール

特別展示等のイベント案内や、水中観察ゾーンの状況等をメールマガジンにて、10回発行し、平成29年度末現在、登録者数は2,146名であった。

4 W i - F i 利用

W i - F i 利用者は累計で3,093名であったが、日本語の利用が約70%、海外利用が30%ほどであった。内訳は英語が約13%、中国（繁体）語が約9%で、残りは中国（簡体）語、タイ語、韓国語などであった。

Ⅱ 役員に関する事項

(平成 29 年度末現在)

職 名	氏 名	就任年月日	備 考
代 表 理 事	三 ッ 野 仁	H24. 4. 1	
業 務 執 行 理 事	南 知 秀	H29. 4. 1	
理 事	榑 原 潤	H26. 5. 22	
理 事	安 藤 孝 雄	H24. 4. 1	
理 事	島 倉 弘 行	H27. 5. 29	(H29. 3. 31 辞任)
理 事	中 山 千 太 朗	H28. 5. 25	(H29. 3. 31 辞任)
理 事	田 中 秀 典	H28. 5. 25	
理 事	小 田 賢 一	H27. 10. 26	
監 事	今 野 徳 幸	H28. 5. 25	(H29. 3. 31 辞任)
監 事	竹 腰 孝 橘	H28. 11. 11	
評 議 員	松 本 千 恵 子	H29. 11. 6	
評 議 員	吉 田 篤 弘	H29. 6. 6	
評 議 員	四 方 信 次	H24. 4. 1	
評 議 員	開 発 治	H28. 5. 25	
評 議 員	荃 津 俊 爾	H24. 4. 1	
評 議 員	福 田 誠	H24. 4. 1	
評 議 員	坂 本 秀 章	H24. 4. 1	
評 議 員	師 岡 郁 彦	H28. 5. 25	

Ⅲ 職員に関する事項

1 主要職員

(平成 29 年度末現在)

職 名	氏 名	発 令 年 月 日	備 考
事務局長	井 上 晴 雄	平成 28 年 4 月 1 日	
事務局次長兼 水族館館長	菊 池 基 弘	平成 27 年 4 月 1 日	
事務局次長	菊 池 司	平成 29 年 4 月 1 日	

2 職 員

(平成 29 年度末現在)

区 分	職員数	備考
職 員	13	
受付等任用職員	2	
臨 時 職 員	3	
合 計	18	

V 理事会・評議員会の開催状況

1 理事会

開催	開催日	議案番号	付 議 案 件	結 果
第1回	29. 4. 1	議案第1号	業務執行理事の選定について	決 定
第2回	29. 5. 19	報告第1号	評議員の辞任届の受理について	報告済
		議案第1号	平成28年度事業報告について	決 定
		議案第2号	平成28年度会計決算報告について	決 定
		議案第3号	平成28年度監査報告について	決 定
第3回	29. 10. 25	報告第1号	専決処分について	報告済
		報告第2号	定款第22条第3項に基づく報告について	報告済
		議案第1号	平成29年度第2回補正予算について	決 定
		議案第2号	評議員会の招集について	決 定
第4回	29. 12. 18	報告第1号	評議員選任の結果について	報告済
		議案第1号	平成29年度第3回補正予算について	決 定
		議案第2号	サケのふるさと千歳水族館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について	決 定
第5回	30. 2. 9	議案第1号	平成30年度事業計画及び収支予算について	決 定
		議案第2号	評議員会の招集について	決 定
第6回	30. 3. 27	報告第1号	役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部を改正する規程の制定について	報告済
		報告第2号	定款第22条第3項に基づく報告について	報告済
		議案第1号	処務規程等の一部を改正する規程の制定について	決 定
		議案第2号	サケのふるさと千歳水族館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について	決 定
		議案第3号	千歳青少年育成推進員設置規程の制定について	決 定
		議案第4号	平成29年度第4回補正予算について	決 定

2 評議員会

開催	開催日	議案番号	付 議 案 件	結 果
第1回 (定時)	29. 6. 6	報告第1号	平成28年度第4回補正予算について	報告済
		報告第2号	評議員の辞任届の受理について	報告済
		報告第3号	業務執行理事の選定の結果について	報告済
		報告第4号	平成29年度の業務推進体制について	報告済
		報告第5号	処務規程の一部を改正する規程の制定について	報告済
		報告第6号	サケのふるさと千歳水族館管理運営規則等の一部を改正する規則の制定について	報告済
		議案第1号	平成28年度事業報告について	決 定
		議案第2号	平成28年度会計決算報告について	決 定
		議案第3号	平成28年度監査報告について	決 定
		議案第4号	評議員の選任について	決 定
第2回	29.11. 6	報告第1号	専決処分について	報告済
		報告第2号	平成29年度予算執行状況について	報告済
		報告第3号	平成29年度第2回補正予算について	報告済
		議案第1号	評議員の選任について	決 定
第3回	30. 3. 1	報告第1号	平成29年度第3回補正予算について	報告済
		報告第2号	サケのふるさと千歳水族館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について	報告済
		報告第3号	平成30年度事業計画及び収支予算について	報告済
第4回	30. 3.15	議案第1号	役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部を改正する規程の制定について	決 定

平成29年度決算報告書

I 貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

○総括表

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,933,803	1,319,500	614,303
預金	9,126,284	23,573,209	△ 14,446,925
未収金	413,307	373,096	40,211
流動資産合計	11,473,394	25,265,805	△ 13,792,411
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当資産	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
建物	77,096,180	78,727,845	△ 1,631,665
建物附属設備	57,882,016	67,136,186	△ 9,254,170
構築物	57,050,217	71,312,770	△ 14,262,553
什器備品	10,410,730	17,436,479	△ 7,025,749
退職給付引当資産	9,733,557	8,757,733	975,824
減価償却引当資産	14,760,800	14,372,800	388,000
修繕料引当資産	21,388,319	19,309,319	2,079,000
特定資産合計	248,321,819	277,053,132	△ 28,731,313
その他の固定資産			
建物	255,596,362	267,750,655	△ 12,154,293
建物附属設備	5,974,647	4,990,860	983,787
構築物	959,317	1,057,508	△ 98,191
機械装置	3,376,348	4,434,793	△ 1,058,445
車両運搬具	1	1	0
什器備品	6,896,946	3,652,614	3,244,332
地下観察護岸	5,072,288	5,692,803	△ 620,515
リース資産	10,276,092	14,132,340	△ 3,856,248
電話加入権	290,984	290,984	0
出資金	20,000	20,000	0
その他の固定資産合計	288,462,985	302,022,558	△ 13,559,573
固定資産合計	546,784,804	589,075,690	△ 42,290,886
資産合計	558,258,198	614,341,495	△ 56,083,297
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	9,652,342	23,917,080	△ 14,264,738
前受金	7,685	18,584	△ 10,899
預り金	1,634,311	816,030	818,281
1年以内返済長期借入金	50,000,000	50,000,000	0
1年以内返済予定リース債務	3,856,248	3,856,248	0
賞与引当金	3,197,294	2,937,013	260,281
流動負債合計	68,347,880	81,544,955	△ 13,197,075
2 固定負債			
長期借入金	0	50,000,000	△ 50,000,000
退職給付引当金	9,733,557	8,757,733	975,824
リース債務	6,419,844	10,276,092	△ 3,856,248
固定負債合計	16,153,401	69,033,825	△ 52,880,424
負債合計	84,501,281	150,578,780	△ 66,077,499
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	186,688,262	166,395,399	20,292,863
千歳市出損金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	196,688,262	176,395,399	20,292,863
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(186,688,262)	(166,395,399)	(20,292,863)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	277,068,655	287,367,316	△ 10,298,661
(うち特定資産への充当額)	(1,900,000)	(1,900,000)	(0)
正味財産合計	473,756,917	463,762,715	9,994,202
負債及び正味財産合計	558,258,198	614,341,495	△ 56,083,297

Ⅱ 平成 29 年度 正味財産増減計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

○ 総括表

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	498	0	498	
基本財産受取利息	498	0	498	
② 特定資産運用益	6,000	10,000	△4,000	
特定資産受取利息	6,000	10,000	△4,000	
③ 事業収益	95,830,342	97,720,890	△1,890,548	
教育事業収入	859,265	889,740	△30,475	
水族館管理運営事業収入	92,580,277	94,639,350	△2,059,073	
体験料収入	2,390,800	2,191,800	199,000	
④ 受取会費	11,921,500	11,106,000	815,500	
個人会員会費収入	10,881,500	10,076,000	805,500	
法人会員会費収入	1,040,000	1,030,000	10,000	
⑤ 受取補助金等	105,253,951	99,766,534	5,487,417	
教育事業補助金収入	20,453,219	17,552,949	2,900,270	
水族館管理運営事業補助金収入	33,684,000	26,749,000	6,935,000	
管理費補助金収入	10,076,626	8,258,354	1,818,272	
特定資産取得補助金収入	1,332,969	250,251	1,082,718	
受取補助金等振替額	39,707,137	46,955,980	△7,248,843	
⑥ 受取助成金	300,000	0	300,000	
受取助成金	300,000	0	300,000	
⑦ 施設使用料収入	22,850	0	22,850	
施設使用料収入	22,850	0	22,850	
⑧ 受取寄附金	0	300,000	△300,000	
受取寄附金	0	300,000	△300,000	
⑨ 雑収益	602,882	2,363,954	△1,761,072	
受取利息収入	138	109	29	
雑収益	602,744	2,363,845	△1,761,101	
経常収益計	213,938,023	211,267,378	2,670,645	
(2) 経常費用				
① 事業費	213,241,709	220,040,258	△ 6,798,549	
役員報酬	1,791,511	809,280	982,231	
給料手当	50,609,419	45,904,514	4,704,905	
賃金	7,835,256	6,919,015	916,241	
賞与引当繰入額	2,790,654	2,727,313	63,341	
退職給付費用	1,365,465	692,422	673,043	
福利厚生費	10,129,121	8,968,108	1,161,013	
報償費	626,736	626,736	0	
会議費	34,500	28,000	6,500	
旅費交通費	2,880,540	2,922,964	△42,424	
通信運搬費	947,489	934,301	13,188	
減価償却費	53,033,605	65,499,696	△12,466,091	
備品費	927,468	703,000	224,468	
消耗品費	5,183,106	5,533,386	△350,280	
修繕費	5,206,896	6,550,935	△1,344,039	
印刷製本費	500,040	840,220	△340,180	
光熱水費	22,153,540	20,588,623	1,564,917	
使用料及び賃借料	2,310,784	1,969,913	340,871	
車両経費	2,899,225	2,947,042	△47,817	

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
保険料	723,533	686,742	36,791	
手数料	2,088,969	2,944,724	△855,755	
諸謝金	244,443	228,564	15,879	
交際費	53,960	17,508	36,452	
食糧費	593,326	638,188	△44,862	
宣伝広告費	12,088,709	11,234,087	854,622	
イベント費	2,845,850	3,505,932	△660,082	
委託料	12,523,734	13,149,943	△626,209	
原材料費	135,194	275,193	△139,999	
租税公課	8,983,159	10,393,243	△1,410,084	
負担金	1,137,330	971,244	166,086	
支払利息	234,356	472,575	△238,219	
雑費	363,791	356,847	6,944	
② 管理費	10,994,975	8,940,192	2,054,783	
役員報酬	3,022,064	1,478,253	1,543,811	
給料手当	3,082,187	3,035,743	46,444	
賞与引当繰入額	406,640	209,700	196,940	
退職給付費用	43,344	43,825	△481	
福利厚生費	999,795	788,736	211,059	
会議費	14,795	11,810	2,985	
通信運搬費	18,000	18,000	0	
減価償却費	678,065	734,780	△56,715	
消耗品費	53,951	53,818	133	
光熱水費	1,263,334	1,158,141	105,193	
使用料及び賃借料	576,720	576,720	0	
保険料	32,581	32,581	0	
諸謝金	505,008	505,008	0	
租税公課	293,091	288,541	4,550	
雑費	5,400	4,536	864	
経常費用計	224,236,684	228,980,450	△4,743,766	
当期経常増減額	△10,298,661	△17,713,072	7,414,411	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△10,298,661	△17,713,072	7,414,411	
一般正味財産期首残高	287,367,316	305,080,388	△17,713,072	
一般正味財産期末残高	277,068,655	287,367,316	△10,298,661	
II 指定正味財産増減の部				
受取地方補助金(指定)	60,000,000	50,000,000	10,000,000	
一般正味財産への振替額	39,707,137	46,955,980	△7,248,843	
当期指定正味財産増減額	20,292,863	3,044,020	17,248,843	
指定正味財産期首残高	176,395,399	173,351,379	3,044,020	
指定正味財産期末残高	196,688,262	176,395,399	20,292,863	
III 正味財産期末残高	473,756,917	463,762,715	9,994,202	

平成29年度 正味財産増減計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

○ 会計区分表

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	498	0	498	
基本財産受取利息	498	0	498	
② 特定資産運用益	6,000	0	6,000	
特定資産受取利息	6,000	0	6,000	
③ 事業収益	95,830,342		95,830,342	
教育事業収入	859,265		859,265	
水族館管理運営事業収入	92,580,277		92,580,277	
体験料収入	2,390,800		2,390,800	
④ 受取会費	11,921,500		11,921,500	
個人会員会費収入	10,881,500		10,881,500	
法人会員会費収入	1,040,000		1,040,000	
⑤ 受取補助金等	95,133,981	10,119,970	105,253,951	
教育事業補助金収入	20,453,219		20,453,219	
水族館管理運営事業補助金収入	33,684,000		33,684,000	
管理費補助金収入		10,076,626	10,076,626	
特定資産取得補助金収入	1,289,625	43,344	1,332,969	
受取補助金等振替額	39,707,137	0	39,707,137	
⑥ 受取助成金	300,000		300,000	
受取助成金	300,000		300,000	
⑦ 施設使用料収入	22,850		22,850	
施設使用料収入	22,850		22,850	
⑨ 雑収益	602,882		602,882	
受取利息収入	138		138	
雑収益	602,744		602,744	
経常収益計	203,818,053	10,119,970	213,938,023	
(2) 経常費用				
① 事業費	213,241,709		213,241,709	
役員報酬	1,791,511		1,791,511	
給料手当	50,609,419		50,609,419	
賃金	7,835,256		7,835,256	
賞与引当繰入額	2,790,654		2,790,654	
退職給付費用	1,365,465		1,365,465	
福利厚生費	10,129,121		10,129,121	
報償費	626,736		626,736	
会議費	34,500		34,500	
旅費交通費	2,880,540		2,880,540	
通信運搬費	947,489		947,489	
減価償却費	53,033,605		53,033,605	
備品費	927,468		927,468	
消耗品費	5,183,106		5,183,106	
修繕費	5,206,896		5,206,896	
印刷製本費	500,040		500,040	
光熱水費	22,153,540		22,153,540	
使用料及び賃借料	2,310,784		2,310,784	
車両経費	2,899,225		2,899,225	

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計	備 考
保険料	723,533		723,533	
手数料	2,088,969		2,088,969	
諸謝金	244,443		244,443	
交際費	53,960		53,960	
食糧費	593,326		593,326	
宣伝広告費	12,088,709		12,088,709	
イベント費	2,845,850		2,845,850	
委託料	12,523,734		12,523,734	
原材料費	135,194		135,194	
租税公課	8,983,159		8,983,159	
負担金	1,137,330		1,137,330	
支払利息	234,356		234,356	
雑費	363,791		363,791	
② 管理費		10,994,975	10,994,975	
役員報酬		3,022,064	3,022,064	
給料手当		3,082,187	3,082,187	
賞与引当繰入額		406,640	406,640	
退職給付費用		43,344	43,344	
福利厚生費		999,795	999,795	
会議費		14,795	14,795	
通信運搬費		18,000	18,000	
減価償却費		678,065	678,065	
消耗品費		53,951	53,951	
光熱水費		1,263,334	1,263,334	
使用料及び賃借料		576,720	576,720	
保険料		32,581	32,581	
諸謝金		505,008	505,008	
租税公課		293,091	293,091	
雑費		5,400	5,400	
経常費用計	213,241,709	10,994,975	224,236,684	
当期経常増減額	△9,423,656	△875,005	△10,298,661	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△9,423,656	△875,005	△10,298,661	
一般正味財産期首残高	-	-	287,367,316	
一般正味財産期末残高	-	-	277,068,655	
II 指定正味財産増減の部				
受取地方補助金	60,000,000	0	60,000,000	
一般正味財産への振替額	39,707,137	0	39,707,137	
当期指定正味財産増減額	20,292,863	0	20,292,863	
指定正味財産期首残高	-	-	176,395,399	
指定正味財産期末残高	-	-	196,688,262	
III 正味財産期末残高	-	-	473,756,917	

Ⅲ 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 建物・車両運搬具・什器備品

固定資産の減価償却方法は法定償却方法による。

② リース資産

所有権移転外ファイナンス・リースに係るリース資産はリース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込処理方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(基本財産)				
基本財産引当資産	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
(特定資産)				
建物	78,727,845	0	1,631,665	77,096,180
建物附属設備	67,136,186	0	9,254,170	57,882,016
構築物	71,312,770	0	14,262,553	57,050,217
什器備品	17,436,479	0	7,025,749	10,410,730
退職給付引当資産	8,757,733	1,332,969	357,145	9,733,557
減価償却引当資産	14,372,800	5,000,000	4,612,000	14,760,800
修繕料引当資産	19,309,319	5,000,000	2,921,000	21,388,319
小計	277,053,132	11,332,969	40,064,282	248,321,819
合計	287,053,132	11,332,969	40,064,282	258,321,819

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
(基本財産)				
基本財産引当資産	10,000,000	(10,000,000)	(0)	(0)
小 計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	(0)
(特定資産)				
建物	77,096,180	(57,096,180)	(0)	(20,000,000)
建物附属設備	57,882,016	(47,882,016)	(0)	(10,000,000)
構築物	57,050,217	(37,050,217)	(0)	(20,000,000)
什器備品	10,410,730	(10,410,730)	(0)	(0)
退職給付引当資産	9,733,557	(0)	(0)	(9,733,557)
減価償却引当資産	14,760,800	(12,860,800)	(1,900,000)	(0)
修繕料引当資産	21,388,319	(21,388,319)	(0)	(0)
小 計	248,321,819	(186,688,262)	(1,900,000)	(59,733,557)
合 計	258,321,819	(196,688,262)	(1,900,000)	(59,733,557)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(特定資産)	81,583,258	4,487,078	77,096,180
建物附属設備(特定資産)	87,104,096	29,222,080	57,882,016
構築物(特定資産)	104,867,482	47,817,265	57,050,217
什器備品(特定資産)	47,128,314	36,717,584	10,410,730
特定資産計	320,683,150	118,244,007	202,439,143
建物(その他)	741,626,962	486,030,600	255,596,362
建物附属設備(その他)	280,078,314	274,103,667	5,974,647
構築物(その他)	12,572,850	11,613,533	959,317
機械装置(その他)	237,554,745	234,178,397	3,376,348
車両運搬具(その他)	645,810	645,809	1
什器備品(その他)	32,029,020	25,132,074	6,896,946
地下観察護岸(その他)	100,929,561	95,857,273	5,072,288
リース資産(その他)	20,424,312	10,148,220	10,276,092
その他資産計	1,425,861,574	1,137,709,573	288,152,001
合 計	1,746,544,724	1,255,953,580	490,591,144

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
(補助金)						
教育事業補助金	千歳市	0	20,453,219	20,453,219	0	
水族館管理運営事業補助金	千歳市	0	33,684,000	33,684,000	0	
水族館再整備事業補助金	千歳市	133,801,336	50,000,000	31,849,360	151,951,976	指定正味財産
管理費補助金	千歳市	0	10,076,626	10,076,626	0	
特定資産取得補助金	千歳市	31,782,119	10,000,000	7,533,000	34,249,119	指定正味財産
特定資産取得補助金 (退職給付引当金分)	千歳市	8,271,737	1,332,969	357,145	9,247,561	固定負債
市内観光施設基盤強化事業補助金	千歳市	811,944	0	324,777	487,167	指定正味財産
合 計		174,667,136	125,546,814	104,278,127	195,935,823	

平成27年度から補助金の内訳を正味財産ベースに変更した。

水族館再整備事業補助金には、資産取得の為の特定資産取崩収入を含めている。

(平成26年度取崩 16,040,000円、平成27年度取崩 48,000,000円)

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	32,174,137
施設修繕及び固定資産の取得による指定解除	7,533,000
合 計	39,707,137

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金 北洋銀行千歳中央支店	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	建 物	78,727,845	0	1,631,665	77,096,180
	建物附属設備	67,136,186	0	9,254,170	57,882,016
	構 築 物	71,312,770	0	14,262,553	57,050,217
	什 器 備 品	17,436,479	0	7,025,749	10,410,730
	退職給付引当資産	8,757,733	1,332,969	357,145	9,733,557
	減価償却引当資産	14,372,800	5,000,000	4,612,000	14,760,800
	修繕料引当資産	19,309,319	5,000,000	2,921,000	21,388,319
	特定資産計	277,053,132	11,332,969	40,064,282	248,321,819

2. 引当金の明細

賞与引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,937,013	3,197,294	2,937,013	0	3,197,294

職員退職給付引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	8,757,733	1,332,969	357,145	0	9,733,557

IV 財産目録

(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	96,676
		現金釣り銭		1,000,000
		売上現金		837,127
			<現金計>	1,933,803
	預金	普通預金		
		北海道銀行千歳支店	運転資金として	767,040
		北央信用組合末広支店	運転資金として	588,223
		北洋銀行千歳中央支店	運転資金として	7,669,880
		北央信用組合千歳支店	運転資金として	4,233
		北海道信用金庫千歳支店	運転資金として	96,908
		<預金計>	9,126,284	
未収金	臨時職員他15件	公益事業に供する入館料収入等の未収入分	413,307	
流動資産合計			11,473,394	
(固定資産)				
基本財産	基本財産	定期預金		
	引当資産	北洋銀行千歳中央支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	10,000,000
特定資産	建物	リニューアル 改修工事	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	77,096,180
		千歳市花園2丁目312番地		
	建物附属設備	リニューアル 空調換気設備他	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	15,433,381
		千歳市花園2丁目312番地		
		リニューアル 電気設備	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	17,905,623
		千歳市花園2丁目312番地		
		リニューアル 水槽配管工事	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	15,216,768
		千歳市花園2丁目312番地		
		リニューアル エレベーター工事	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	9,326,244
		千歳市花園2丁目312番地		
			<建物附属設備計>	57,882,016
	構築物	リニューアル 水槽展示工事	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	57,050,217
	什器備品	リニューアル パネル他	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	1,587,072
		千歳市花園2丁目312番地		
		リニューアル ロビーチェア他	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	1,920,773
		千歳市花園2丁目312番地		
		Wi-Fi設備設置工事	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	487,167
		千歳市花園2丁目312番地		
		リニューアル パソコン・プロジェクター他	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	4,085,973
		千歳市花園2丁目312番地		
リニューアル 除湿器他		公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	810,441	
千歳市花園2丁目312番地				
	リニューアル 放送設備	公益目的保有財産であり、公益事業に使用している	1,519,304	
	千歳市花園2丁目312番地			
		<什器備品計>	10,410,730	
退職給付引当資産	普通預金			
	北海道信用金庫千歳支店	従業員の退職金支払に備えたもの	9,733,557	
	普通預金			
	北洋銀行千歳中央支店	次年度以降の公益事業の設備投資のため	14,760,800	
	普通預金			
修繕料引当資産	北洋銀行千歳中央支店	公益事業の修繕のため	11,388,319	
	定期預金			
	北央信用組合末広支店	公益事業の修繕のため	10,000,000	
		<修繕料引当資産計>	21,388,319	
		<特定資産計>	248,321,819	

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
その他の 固定資産	建物	水族館 建物本体(1棟) 2,981.672㎡ 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	238,577,378	
		泉沢飼育棟(1棟) 218.4㎡ 千歳市泉沢1000番地7地先 物置等(4棟) 千歳市花園2丁目312番地	管理目的使用に使用している 公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	13,431,312 3,522,119	
			公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	65,553	
			<建物計>	255,596,362	
		建物附属設備	水族館 給排水電灯設備他 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	5,970,692
			泉沢飼育棟 電気・給排水設備 千歳市泉沢1000番地7地先	管理目的に使用している 公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	3,942 13
				<建物附属設備計>	5,974,647
		構築物	水族館 展示水槽 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	1
			泉沢飼育棟 飼育水槽他(9台) 千歳市泉沢1000番地7地先 地下水井戸(1台) 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	17 959,299
				公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	959,299
			<構築物計>	959,317	
	機械装置		水族館 濾過機械配管装置 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	3
		水族館 取水装置 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	873,248	
		水族館 動力計装設備 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	308,638	
		水族館 ボイラー・循環装置 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	1,639,798	
			管理目的使用に使用している	50,094	
		水族館 展示水槽監視システム 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	380,370	
		水族館 テレビモニター他 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	3	
		水族館 電話設備更新 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	117,238	
			管理目的使用に使用している	6,956	
			<機械装置計>	3,376,348	
		車両運搬具	軽トラック 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	1
		什器備品	展示水槽他 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	1
			物置冷蔵庫ポンプ他 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	1,717,329
	サケ模型(8台) 千歳市花園2丁目312番地		公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	8	
	顕微鏡他 千歳市花園2丁目312番地		公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	139,260	
	サモン着ぐるみ 千歳市花園2丁目312番地		公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	1	
	除雪機他 千歳市花園2丁目312番地		公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	649,989	
	パソコン他 千歳市花園2丁目312番地		公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	3,727,410	
	芳名板他 千歳市花園2丁目312番地		公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	662,948	
	<什器備品計>		6,896,946		

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
地下観察護岸	千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	5,072,288
リース資産	発券システム他 千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業に 使用している	10,276,092
電話加入権	千歳市花園2丁目312番地	公益目的保有財産であり、公益事業 に使用している	290,984
出資金	北央信用組合千歳支店 北海道信用金庫千歳支店	公益目的保有財産 公益目的保有財産	10,000 10,000
		<出資金計>	20,000
		<その他の固定資産計>	288,462,985
固定資産合計			546,784,804
資産合計			558,258,198
(流動負債)	未払金	様々なまら他67件	公益事業に供する消耗品購入等の未払い分 <未払金計>
			9,652,342 9,652,342
	前受金	JTBHTA販売センター他1件	公益事業に供する入館料前受け分
	預り金	新さっぽろ年金事務所 千歳市 札幌市 長沼町 恵庭市 札幌南税務署	役職員の社会保険料の預かり分 役職員の住民税の預かり分 役職員の住民税の預かり分 役職員の住民税の預かり分 役職員の住民税の預かり分 役職員の源泉所得税の預かり分
			7,685 1,353,588 111,200 13,500 9,400 37,400 109,223
			<預り金計>
			1,634,311
	1年以内返済予定 長期借入金	北洋銀行 千歳中央支店	リニューアル工事に伴う資産の取得
			50,000,000
	1年以内返済予定 リース債務	リコーリース他3件	公益事業に供する 発券システム及び水槽監視システム等
			3,856,248
	賞与引当金	従業員に対するもの	従業員に対する賞与引当分
			3,197,294
流動負債合計			68,347,880
(固定負債)	退職給付 引当金	従業員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に 従事する職員の退職給付金
			9,733,557
	リース債務	リコーリース他3件	公益事業に供する 発券システム及び水槽監視システム等
			6,419,844
固定負債合計			16,153,401
負債合計			84,501,281
正味財産			473,756,917
うち	一般正味財産		277,068,655
	指定正味財産		196,688,262

V 収 支 計 算 書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

○ 総 括 表

(単位:円)

大 科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計
中 科 目			
小 科 目			
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	498	0	498
② 特定資産運用収入	6,000	0	6,000
③ 事業収入	95,830,342	0	95,830,342
④ 会費収入	11,921,500	0	11,921,500
⑤ 補助金等収入	115,426,844	10,119,970	125,546,814
⑥ 助成金収入	300,000	0	300,000
⑦ 施設使用料収入	22,850	0	22,850
⑨ 雑収入	602,882	0	602,882
事業活動収入計 (A)	224,110,916	10,119,970	234,230,886
2 事業活動支出			
① 事業費支出	159,212,283	0	159,212,283
② 管理費支出	0	10,076,626	10,076,626
事業活動支出計 (B)	159,212,283	10,076,626	169,288,909
事業活動収支差額(A)－(B) (C)	64,898,633	43,344	64,941,977

(単位:円)

大 科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計	
				中 科 目
				小 科 目
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	7,890,145	0	7,890,145	
投資活動収入計(D)	7,890,145	0	7,890,145	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	11,289,625	43,344	11,332,969	
② 固定資産取得支出	7,977,960	0	7,977,960	
投資活動支出計(E)	19,267,585	43,344	19,310,929	
投資活動収支差額(D)-(E) (F)	△ 11,377,440	△ 43,344	△ 11,420,784	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計(G)	0	0	0	
2 財務活動支出				
① 長期借入金返済支出	50,000,000	0	50,000,000	
② その他の財務活動支出	3,856,248	0	3,856,248	
財務活動支出計(H)	53,856,248	0	53,856,248	
財務活動収支差額(G)-(H) (I)	△ 53,856,248	0	△ 53,856,248	
当期収支差額 (C)+(F)+(I) 【A】	△ 335,055	0	△ 335,055	
前期繰越収支差額 【B】	514,111	0	514,111	
次期繰越収支差額 【A】 + 【B】	179,056	0	179,056	

V 収 支 計 算 書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

○ 公益目的事業会計

(単位:円)

大 科 目	当初予算額	補 正 額	流(充)用額	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a)-(b)
中 科 目						
小 科 目						
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
① 基本財産運用収入	0	1,000	0	1,000	498	502
1 基本財産利息収入	0	1,000	0	1,000	498	502
② 特定資産運用収入	10,000	△ 4,000	0	6,000	6,000	0
1 特定資産利息収入	10,000	△ 4,000	0	6,000	6,000	0
③ 事業収入	113,178,000	△ 18,931,000	0	94,247,000	95,830,342	△ 1,583,342
1 教育事業収入	1,058,000	△ 258,000	0	800,000	859,265	△ 59,265
2 水族館管理運営事業収入	110,920,000	△ 19,773,000	0	91,147,000	92,580,277	△ 1,433,277
3 体験料収入	1,200,000	1,100,000	0	2,300,000	2,390,800	△ 90,800
④ 会費収入	9,413,000	1,550,000	0	10,963,000	11,921,500	△ 958,500
1 個人会員会費収入	8,613,000	1,390,000	0	10,003,000	10,881,500	△ 878,500
2 法人会員会費収入	800,000	160,000	0	960,000	1,040,000	△ 80,000
⑤ 補助金等収入	116,450,000	△ 207,000	0	116,243,000	115,426,844	816,156
1 教育事業補助金収入	21,475,000	△ 207,000	0	21,268,000	20,453,219	814,781
2 水族館管理運営事業補助金収入	33,684,000	0	0	33,684,000	33,684,000	0
4 特定資産取得補助金収入	11,291,000	0	0	11,291,000	11,289,625	1,375
5 水族館再整備事業補助金収入	50,000,000	0	0	50,000,000	50,000,000	0
⑥ 助成金収入	0	300,000	0	300,000	300,000	0
1 助成金収入	0	300,000	0	300,000	300,000	0
⑦ 施設使用料収入	5,000	5,000	0	10,000	22,850	△ 12,850
1 施設使用料収入	5,000	5,000	0	10,000	22,850	△ 12,850
⑨ 雑収入	26,000	500,000	0	526,000	602,882	△ 76,882
1 運用財産利息収入	1,000	0	0	1,000	138	862
2 雑収入	25,000	500,000	0	525,000	602,744	△ 77,744
事業活動収入計(A)	239,082,000	△ 16,786,000	0	222,296,000	224,110,916	△ 1,814,916

備	考
基本財産利息	
特定資産利息	
教育事業参加者負担金収入	
入館料収入、有料入館者数 153,885人	
個人会員 販売数 11,503名	
法人会員 販売数 104件	
特定資産取得支出充当	
海と日本PROJECT 「その”サーモン”どこからきたの？」	
運用財産利息	

(単位:円)

大 科 目	当初予算額	補 正 額	流(充)用額	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a)-(b)	
							中 科 目
							小 科 目
2 事業活動支出							
① 事業費支出	177,786,000	△ 16,914,000	0	160,872,000	159,212,283	1,659,717	
1 教育事業費支出	22,533,000	△ 465,000	0	22,068,000	21,312,484	755,516	
役員報酬支出	448,000	0	0	448,000	447,878	122	
給料手当支出	13,628,000	0	0	13,628,000	13,501,768	126,232	
福利厚生費支出	2,489,000	△ 100,000	0	2,389,000	2,326,992	62,008	
報償費支出	629,000	0	0	629,000	626,736	2,264	
旅費交通費支出	158,000	0	0	158,000	92,040	65,960	
通信運搬費支出	173,000	0	0	173,000	166,176	6,824	
備品費支出	567,000	0	0	567,000	567,000	0	
消耗品費支出	947,000	0	0	947,000	853,302	93,698	
印刷製本費支出	314,000	0	0	314,000	259,200	54,800	
光熱水費支出	42,000	0	0	42,000	30,196	11,804	
使用料及び賃借料支出	1,091,000	△ 220,000	0	871,000	768,620	102,380	
車両経費支出	944,000	0	0	944,000	863,880	80,120	
保険料支出	105,000	0	0	105,000	79,774	25,226	
手数料支出	4,000	△ 4,000	0	0	0	0	
食糧費支出	734,000	△ 130,000	0	604,000	544,188	59,812	
原材料費支出	11,000	△ 11,000	0	0	0	0	
負担金支出	228,000	0	0	228,000	175,230	52,770	
雑支出	21,000	0	0	21,000	9,504	11,496	
2 水族館管理運営事業費支出	155,253,000	△ 16,449,000	0	138,804,000	137,899,799	904,201	
役員報酬支出	1,344,000	0	0	1,344,000	1,343,633	367	
給料手当支出	40,208,000	△ 273,000	0	39,935,000	39,834,964	100,036	
賃金支出	9,289,000	△ 1,400,000	0	7,889,000	7,835,256	53,744	
退職給付支出	0	433,000	0	433,000	432,985	15	
福利厚生費支出	8,860,000	△ 960,000	0	7,900,000	7,802,129	97,871	

備	考
教育事業費支出の説明	
・人件費	16,276,638
職員 3人	
・車両リース等車両経費	863,880
・ジュニア・シニアリーダー講習会等経費	648,097
・緑の村キャンプ大会経費	1,263,725
・冬休み体験教室経費	514,076
・自然教室経費	338,811
・子ども会関係経費	238,090
・サケふるセミナー等経費	23,361
・ちとせっ子雪あそび経費	55,692
・体験学習事業経費	27,432
・クリスマスの集い経費	72,494
・ハロウィンイベント経費	28,848
・サーモンツアー	68,099
・その他経費	893,241
水族館管理運営事業費支出の説明	
・人件費	57,248,967
職員 11 人	41,178,597
臨時職員 5 人	7,835,256
退職金 1 人	432,985
福利厚生費	7,802,129

(単位:円)

大 科 目	当初予算額	補 正 額	流(充)用額	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a)-(b)	
							中 科 目
							小 科 目
会議費支出	40,000	0	0	40,000	34,500	5,500	
旅費交通費支出	3,179,000	△ 300,000	△ 90,000	2,789,000	2,788,500	500	
通信運搬費支出	999,000	△ 151,000	△ 62,734	785,266	781,313	3,953	
備品費支出	0	245,000	115,468	360,468	360,468	0	
消耗品費支出	8,431,000	△ 4,093,000	0	4,338,000	4,329,804	8,196	
修繕費支出	5,563,000	△ 290,000	0	5,273,000	5,206,896	66,104	
印刷製本費支出	850,000	△ 580,000	0	270,000	240,840	29,160	
光熱水費支出	23,551,000	△ 1,305,000	△ 120,000	22,126,000	22,123,344	2,656	
使用料及び賃借料支出	1,591,000	8,000	0	1,599,000	1,542,164	56,836	
車両経費支出	2,310,000	△ 240,000	0	2,070,000	2,035,345	34,655	
保険料支出	793,000	△ 141,000	0	652,000	643,759	8,241	
手数料支出	3,457,000	△ 1,310,000	0	2,147,000	2,088,969	58,031	
諸謝金支出	297,000	△ 20,000	0	277,000	244,443	32,557	
交際費支出	150,000	△ 70,000	0	80,000	53,960	26,040	
食糧費支出	50,000	0	0	50,000	49,138	862	
宣伝広告費支出	13,703,000	△ 1,500,000	0	12,203,000	12,088,709	114,291	
イベント費支出	3,825,000	△ 950,000	0	2,875,000	2,845,850	29,150	
委託料支出	13,453,000	△ 1,202,000	272,734	12,523,734	12,523,734	0	
原材料費支出	378,000	△ 60,000	△ 115,468	202,532	135,194	67,338	
租税公課支出	11,203,000	△ 2,180,000	0	9,023,000	8,983,159	39,841	
負担金支出	982,000	0	0	982,000	962,100	19,900	
支払利息	235,000	0	0	235,000	234,356	644	
雑支出	512,000	△ 110,000	0	402,000	354,287	47,713	
事業活動支出計(B)	177,786,000	△ 16,914,000	0	160,872,000	159,212,283	1,659,717	
事業活動収支差額(A)-(B) (C)	61,296,000	128,000	0	61,424,000	64,898,633	△ 3,474,633	

備	考
水族館管理運営事業費支出の説明	
・施設維持管理経費	36,262,116
・宣伝活動経費	16,537,636
・租税公課	8,983,159
・クーポン券等手数料	2,088,969
・展示魚収集飼育経費	2,397,967
・入場券印刷経費	525,861
・車両リース等経費	2,035,345
・イベント開催経費	2,845,850
・電話郵便等通信費	699,222
・電気・機械設備等修繕費	5,206,896
・調査研究	221,580
・その他経費	2,846,231

(単位:円)

大 科 目	当初予算額	補 正 額	流(充)用額	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a)-(b)	
							中 科 目
							小 科 目
II 投資活動収支の部							
1 投資活動収入							
① 特定資産取崩収入	12,760,000	△ 1,057,000	0	11,703,000	7,890,145	3,812,855	
1 退職給付引当 資産取崩収入	0	357,000	0	357,000	357,145	△ 145	
2 減価償却引当 資産取崩収入	8,908,000	△ 1,542,000	0	7,366,000	4,612,000	2,754,000	
3 修繕料引当 資産取崩収入	3,852,000	128,000	0	3,980,000	2,921,000	1,059,000	
投資活動収入計(D)	12,760,000	△ 1,057,000	0	11,703,000	7,890,145	3,812,855	
2 投資活動支出							
① 特定資産取得支出	11,291,000	0	0	11,291,000	11,289,625	1,375	
1 退職給付引当 資産取得支出	1,291,000	0	0	1,291,000	1,289,625	1,375	
2 減価償却引当 資産取得支出	5,000,000	0	0	5,000,000	5,000,000	0	
3 修繕料引当 資産取得支出	5,000,000	0	0	5,000,000	5,000,000	0	
② 固定資産取得支出	8,908,000	△ 929,000	0	7,979,000	7,977,960	1,040	
1 建物附属設備取得支出	0	2,755,000	0	2,755,000	2,754,000	1,000	
2 器具及び備品購入費	8,908,000	△ 3,684,000	0	5,224,000	5,223,960	40	
投資活動支出計(E)	20,199,000	△ 929,000	0	19,270,000	19,267,585	2,415	
投資活動収支差額(D)-(E) (F)	△ 7,439,000	△ 128,000	0	△ 7,567,000	△ 11,377,440	3,810,440	
III 財務活動収支の部							
1 財務活動収入							
財務活動収入計(G)	0	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出							
① 借入金返済支出	50,000,000	0	0	50,000,000	50,000,000	0	
1 借入金返済支出	50,000,000	0	0	50,000,000	50,000,000	0	
② その他の財務活動支出	3,857,000	0	0	3,857,000	3,856,248	752	
1 1年以内リース債務	3,857,000	0	0	3,857,000	3,856,248	752	
財務活動支出計(H)	53,857,000	0	0	53,857,000	53,856,248	752	
財務活動収支差額(G)-(H) (I)	△ 53,857,000	0	0	△ 53,857,000	△ 53,856,248	△ 752	
当期収支差額 (C)+(F)+(I) 【A】	0	0	0	0	△ 335,055	335,055	
前期繰越収支差額 【B】	0	0	0	0	514,111	△ 514,111	
次期繰越収支差額 【A】+【B】	0	0	0	0	179,056	△ 179,056	

備

考

V 収支計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

○ 法人会計

(単位:円)

大科目	当初予算額	補正額	流(充)用額	予算現額	決算額	差異
中科目						
小科目						
(a)	(b)	(a) - (b)				
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
⑤ 補助金等収入	10,782,000	△ 453,000	0	10,329,000	10,119,970	209,030
3 管理費補助金収入	10,738,000	△ 453,000	0	10,285,000	10,076,626	208,374
4 特定資産取得 補助金収入	44,000	0	0	44,000	43,344	656
事業活動収入計(A)	10,782,000	△ 453,000	0	10,329,000	10,119,970	209,030
2 事業活動支出						
② 管理費支出	10,738,000	△ 453,000	0	10,285,000	10,076,626	208,374
1 一般管理費支出	10,738,000	△ 453,000	0	10,285,000	10,076,626	208,374
役員報酬支出	3,680,000	△ 600,000	0	3,080,000	3,022,064	57,936
給料手当支出	3,184,000	127,000	0	3,311,000	3,291,887	19,113
福利厚生費支出	1,003,000	20,000	0	1,023,000	999,795	23,205
会議費支出	20,000	0	0	20,000	14,795	5,205
通信運搬費支出	18,000	0	0	18,000	18,000	0
消耗品費支出	54,000	0	0	54,000	53,951	49
光熱水費支出	1,306,000	0	0	1,306,000	1,263,334	42,666
使用料及び賃借料支出	577,000	0	0	577,000	576,720	280
保険料支出	40,000	0	0	40,000	32,581	7,419
諸謝金支出	506,000	0	0	506,000	505,008	992
租税公課支出	337,000	0	0	337,000	293,091	43,909
雑支出	13,000	0	0	13,000	5,400	7,600
事業活動支出計(B)	10,738,000	△ 453,000	0	10,285,000	10,076,626	208,374
事業活動収支差額(A) - (B) (C)	44,000	0	0	44,000	43,344	656

備	考
退職給付引当費用分	
一般管理費支出の説明	
・人件費	7,313,746
常勤役員 1人	3,209,991
理事 評議員 報酬	334,800
職員 1人	3,768,955
・光熱水費等施設管理費	1,263,334
・財務会計システムリース料	576,720
・税理士報酬等経費	505,008
・その他の経費	417,818

(単位:円)

大 科 目	当初予算額	補 正 額	流(充)用額	予算現額 (a)	決 算 額 (b)	差 異 (a) - (b)	
							中 科 目
							小 科 目
II 投資活動収支の部							
1 投資活動収入							
投資活動収入計(D)	0	0	0	0	0	0	
2 投資活動支出							
① 特定資産取得支出	44,000	0	0	44,000	43,344	656	
1 退職給付引当 資産取得支出	44,000	0	0	44,000	43,344	656	
投資活動支出計(E)	44,000	0	0	44,000	43,344	656	
投資活動収支差額(D) - (E) (F)	△ 44,000	0	0	△ 44,000	△ 43,344	△ 656	
当期収支差額(C) + (F) 【A】	0	0	0	0	0	0	
前期繰越収支差額 【B】	0	0	0	0	0	0	
次期繰越収支差額 【A】 + 【B】	0	0	0	0	0	0	

備	考

VI 収支計算書に対する注記

○ 総括

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、仮払金、未払金、前受金、預り金、仮受金を含めることにしている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	24,892,709	11,060,087
未収金	373,096	413,307
合 計	25,265,805	11,473,394
未払金	23,917,080	9,652,342
前受金	18,584	7,685
預り金	816,030	1,634,311
合 計	24,751,694	11,294,338
次期繰越収支差額	514,111	179,056


平成 29 年度監査報告書

公益財団法人千歳青少年教育財団

代表理事 三ツ野 仁 殿

平成 30 年 5 月 15 日

公益財団法人千歳青少年教育財団

監 事 竹 腰 孝 樹 

監事は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

参 考 资 料

(参考資料)

平成29年度 正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益財団法人 千歳青少年教育財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計 (管理費)	内部取引 消 去	合 計 (A)	平成28年度 決 算(B)	増 減 (A-B)
	教育事業 (公1)	水族館事業 (公2)	共通	小計					
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用益	0	0	498	498	0	0	498	0	498
基本財産受取利息	0	0	498	498	0	0	498	0	498
② 特定資産運用益	0	6,000	0	6,000	0	0	6,000	10,000	△ 4,000
特定資産受取利息	0	6,000	0	6,000	0	0	6,000	10,000	△ 4,000
③ 事業収益	859,265	94,971,077	0	95,830,342	0	0	95,830,342	97,720,890	△ 1,890,548
教育事業収入	859,265	0	0	859,265	0	0	859,265	889,740	△ 30,475
水族館管理運営事業収入	0	92,580,277	0	92,580,277	0	0	92,580,277	94,639,350	△ 2,059,073
体験料収入	0	2,390,800	0	2,390,800	0	0	2,390,800	2,191,800	199,000
④ 受取会費	0	11,921,500	0	11,921,500	0	0	11,921,500	11,106,000	815,500
個人会員会費	0	10,881,500	0	10,881,500	0	0	10,881,500	10,076,000	805,500
法人会員会費	0	1,040,000	0	1,040,000	0	0	1,040,000	1,030,000	10,000
⑤ 受取補助金等	20,876,473	74,257,508	0	95,133,981	10,119,970	0	105,253,951	99,766,534	5,487,417
教育事業補助金収入	20,453,219	0	0	20,453,219	0	0	20,453,219	17,552,949	2,900,270
水族館運営事業補助金収入	0	33,684,000	0	33,684,000	0	0	33,684,000	26,749,000	6,935,000
管理費補助金	0	0	0	0	10,076,626	0	10,076,626	8,258,354	1,818,272
地方公共団体補助金(退職給付分)	423,254	866,371	0	1,289,625	43,344	0	1,332,969	250,251	1,082,718
受取補助金等振替額	0	39,707,137	0	39,707,137	0	0	39,707,137	46,955,980	△ 7,248,843
⑥ 受取助成金	0	300,000	0	300,000	0	0	300,000	0	300,000
受取助成金	0	300,000	0	300,000	0	0	300,000	0	300,000
⑦ 施設使用料収入	0	22,850	0	22,850	0	0	22,850	0	22,850
⑧ 受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	300,000	△ 300,000
⑨ 雑収益	0	602,882	0	602,882	0	0	602,882	2,363,954	△ 1,761,072
運用財産利息収入	0	138	0	138	0	0	138	109	29
雑収益	0	602,744	0	602,744	0	0	602,744	2,363,845	△ 1,761,101
経常収益計	21,735,738	182,081,817	498	203,818,053	10,119,970	0	213,938,023	211,267,378	2,670,645
(2) 経常費用									
① 事業費	22,291,656	190,950,053	0	213,241,709	0	0	213,241,709	220,040,258	△ 6,798,549
役員報酬	447,878	1,343,633	0	1,791,511	0	0	1,791,511	809,280	982,231
給料手当	12,947,468	37,661,951	0	50,609,419	0	0	50,609,419	45,904,514	4,704,905
賞金	0	7,835,256	0	7,835,256	0	0	7,835,256	6,919,015	916,241
賞与引当繰入額	707,760	2,082,894	0	2,790,654	0	0	2,790,654	2,727,313	63,341
退職給付費用	423,254	942,211	0	1,365,465	0	0	1,365,465	692,422	673,043
福利厚生費	2,326,992	7,802,129	0	10,129,121	0	0	10,129,121	8,968,108	1,161,013
報償費	626,736	0	0	626,736	0	0	626,736	626,736	0
会議費	0	34,500	0	34,500	0	0	34,500	28,000	6,500
旅費交通費	92,040	2,788,500	0	2,880,540	0	0	2,880,540	2,922,964	△ 42,424
通信運搬費	166,176	781,313	0	947,489	0	0	947,489	934,301	13,188
減価償却費	402,458	52,631,147	0	53,033,605	0	0	53,033,605	65,499,696	△ 12,466,091
備品費	567,000	360,468	0	927,468	0	0	927,468	703,000	224,468
消耗品費	853,302	4,329,804	0	5,183,106	0	0	5,183,106	5,533,386	△ 350,280
修繕費	0	5,206,896	0	5,206,896	0	0	5,206,896	6,550,935	△ 1,344,039
印刷製本費	259,040	240,840	0	500,040	0	0	500,040	840,220	△ 340,180
光熱水費	30,196	22,123,344	0	22,153,540	0	0	22,153,540	20,588,623	1,564,917
使用料及び賃借料	768,620	1,542,164	0	2,310,784	0	0	2,310,784	1,969,913	340,871
車両経費	863,880	2,035,345	0	2,899,225	0	0	2,899,225	2,947,042	△ 47,817

科 目	公益目的事業会計				法人会計 (管理費)	内部取引 消 去	合 計 (A)	平成28年度 決 算(B)	増 減 (A-B)
	教育事業 (公1)	水族館事業 (公2)	共通	小計					
保険料	79,774	643,759	0	723,533	0	0	723,533	686,742	36,791
手数料	0	2,088,969	0	2,088,969	0	0	2,088,969	2,944,724	△ 855,755
諸謝金	0	244,443	0	244,443	0	0	244,443	228,564	15,879
交際費	0	53,960	0	53,960	0	0	53,960	17,508	36,452
食糧費	544,188	49,138	0	593,326	0	0	593,326	638,188	△ 44,862
広告宣伝費	0	12,088,709	0	12,088,709	0	0	12,088,709	11,234,087	854,622
イベント費	0	2,845,850	0	2,845,850	0	0	2,845,850	3,505,932	△ 660,082
委託料	0	12,523,734	0	12,523,734	0	0	12,523,734	13,149,943	△ 626,209
原材料費	0	135,194	0	135,194	0	0	135,194	275,193	△ 139,999
租税公課	0	8,983,159	0	8,983,159	0	0	8,983,159	10,393,243	△ 1,410,084
負担金	175,230	962,100	0	1,137,330	0	0	1,137,330	971,244	166,086
支払利息	0	234,356	0	234,356	0	0	234,356	472,575	△ 238,219
雑費	9,504	354,287	0	363,791	0	0	363,791	356,847	6,944
②管理費					10,994,975	0	10,994,975	8,940,192	2,054,783
役員報酬					3,022,064	0	3,022,064	1,478,253	1,543,811
給料手当					3,082,187	0	3,082,187	3,035,743	46,444
賞与引当繰入額					406,640	0	406,640	209,700	196,940
退職給付費用					43,344	0	43,344	43,825	△ 481
福利厚生費					999,795	0	999,795	788,736	211,059
会議費					14,795	0	14,795	11,810	2,985
通信運搬費					18,000	0	18,000	18,000	0
減価償却費					678,065	0	678,065	734,780	△ 56,715
消耗品費					53,951	0	53,951	53,818	133
光熱水費					1,263,334	0	1,263,334	1,158,141	105,193
使用料及び賃借料					576,720	0	576,720	576,720	0
保険料					32,581	0	32,581	32,581	0
諸謝金					505,008	0	505,008	505,008	0
租税公課					293,091	0	293,091	288,541	4,550
雑費					5,400	0	5,400	4,536	864
経常費用計	22,291,656	190,950,053	0	213,241,709	10,994,975	0	224,236,684	228,980,450	△ 4,743,766
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 555,918	△ 8,868,236	498	△ 9,423,656	△ 875,005	0	△ 10,298,661	△ 17,713,072	7,414,411
当期経常増減額	△ 555,918	△ 8,868,236	498	△ 9,423,656	△ 875,005	0	△ 10,298,661	△ 17,713,072	7,414,411
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額									0
当期一般正味財産増減額	△ 555,918	△ 8,868,236	498	△ 9,423,656	△ 875,005	0	△ 10,298,661	△ 17,713,072	7,414,411
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	0	287,367,316	305,080,388	△ 17,713,072
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	0	277,068,655	287,367,316	△ 10,298,661
II. 指定正味財産増減の部									
受取補助金等									
受取地方公共団体補助金	0	60,000,000	0	60,000,000	0	0	60,000,000	50,000,000	10,000,000
一般正味財産への振替額	0	39,707,137	0	39,707,137	0	0	39,707,137	46,955,980	△ 7,248,843
当期指定正味財産増減額	0	20,292,863	0	20,292,863	0	0	20,292,863	3,044,020	17,248,843
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	0	176,395,399	173,351,379	3,044,020
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	0	196,688,262	176,395,399	20,292,863
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	0	473,756,917	463,762,715	9,994,202